

研究課題名：	腹腔鏡下子宮全摘術の導入と考察
所属(診療科等)：	公立昭和病院 産婦人科
研究責任者(職名)：	武知 公博 (部長)
研究期間：	2017年 8月 1日～2019年 10月 31日
研究目的と意義：	術式導入に際しての症例選択に関する検討や、スムーズで安全な術式導入のための工夫、当院での同術式に関する将来展望に関して検討する。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2017年 8月から 2018年 3月までに当院で腹腔鏡下腔式子宮摘出術を行った患者さんを対象とする。 ●利用するカルテ情報 診断名、身体所見、 検査結果、 診療についての記録等 ●研究方法 当院で腹腔鏡下腔式子宮摘出術を行った患者の受診時のデータについて後ろ向きに検討を行う。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：武知 公博 (産婦人科医師) 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042 (461) 0052 (代表) FAX：042 (464) 7912 【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042 (461) 0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>